

## フレックスセンサーの取り付け方法

### ■用意するもの

- ◆ LUKLA2800 本体
- ◆ I型フレックスセンサー
- ◆ 絆創膏、サージカルテープ（幅 1.5cm、長さ 10cm 程度のもの 2 本）
- ◆ メッシュ包帯など（あれば）

### ■取り付け方法

1. LUKLA 本体に I 型フレックスセンサーを装着します。
2. LUKLA 本体が電源オンになっていることを確認してください。
3. I 型フレックスセンサーを次の要領で指先に正しく装着してください。
  - ① I 型センサーに 10cm 程度の長さのサージカルテープを貼ります。（図 1）
  - ② I 型センサーの発行部と受光部が指を挟んで正しく合うように指を置き、コードがついている側を指に覆いかぶせます。（図 2）
  - ③ 両側にのばしたサージカルテープで仮止めします。（図 3）

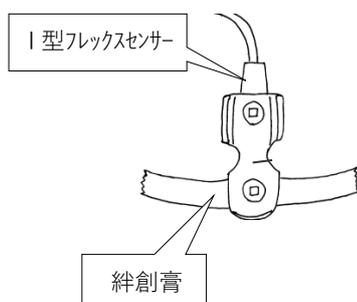


図 1

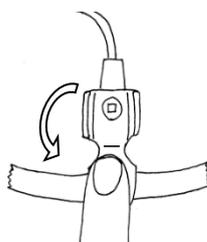


図 2

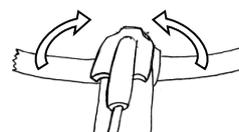


図 3

- ④ I 型センサーが正しく装着されているか確認してください。
  - ・ 脈拍インジケータ（図 4）が脈拍に同期して安定して表示され、湮流インデックスインジケータ（図 5）が良好なレベルで表示されていることを確認して下さい。
  - ・ サージカルテープを適度な力で巻いて、I 型センサーと指先を固定してください。または市販品のメッシュ包帯をかぶせてセンサーが外れないようにしてください。



図 4 脈拍インジケータ



十分



中程度



小さい



不足

図 5 湮流インデックスインジケータ

※図 5 のようにセンサーのコードをサージカルテープで指や腕に固定することで、より外れにくくなります。

